## 常連客を大切に

F T 吹 A L 市 http://www.suita-minsyou.com suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp 0 0 6 6 園町20 6382 -6383 8 221

# います

福来たる 高松 顕誠さん

報告の 参加は 交流 第 ることでした。 寧な接客に心が さん) る」で開催されました。 ことでした。 お客さんの喜ぶ料理を 徹底して研究 会が 5 から学んだのは、 6 「陽氣楼」(福田 名です。 食店経営 それと丁 「福来た 月 けて 前回 いる 日

る さんから報告があ 引き続いて、「福来た の代表、 高松顕誠 りま

店業界とか 空き店舗がでたので、 昭和 かわりました。 年ラー この地で事業を行うことに 豊津に住ん 杯 80 円 の でけ代 から、 たこともあ 飲食



### 店の と エ ら声 その

味で行 んもお ともあります とのお礼のあ た後必ず ング大会やゴル たが が おり ŧ 一番最後に た。 0 0 とがんばろうという気持ちになりました。 かるそうです。 た料理を提供できるようこころが 「顕ちゃんとこで食べようや」とお客さん このような交流会に参加 お客さんは常連 いさつありました。 「民商には、申告でお世話になっ フコンペを開催して 付き合い 慰問活動をつづけています 和食や中華が専門ですが が を大事に いるなと笑 多くて、 して報告すること 、ます。 てい 話にな 日 来るお客さ て、 をすが、ひれていま り。終わっ り。終わっ ボ 2 たこ て  $\sqsubseteq$ 

計画書作成法」について学びました。 ぶしの花) の活用では、 最後に後藤副会長から「福来たるさんのように、 お金の 売を続けることが地域にとっ から語られました。 かからない業績アッ すでに実践していることが、 2らない業績アップの手法と経営改善小商工業研究に掲載されていた「飲食 て大事 ンター Щ 口さん ネッ なこと

です。」とまとめがありました。

## 「使命感を持って商売を」 すいた市民書房 岡崎 栄一郎さん

籍販売) が 開催されました。今回は、 28 に経営報告を行なって頂きました。 日 (金) 第 22 回「経営交流会・ あい川支部 岡崎さん お店訪問

承の 目 始めました。 11 た尾上さんか う要請があって6年前の6月にお店の手伝.尾上さんから民主的な書店を継いでくれな 岡崎さんは 決意を固めたそうです。 かせ夢中で読んでいる姿に感動を覚え お店に来る子どもたちが絵本を手に 「すいた市民書房」を当時経営され 1111 取りらかと 7

3 月に正式に引き継ぎ、  $\mathcal{O}$ 工 を

年前

 $\mathcal{O}$ 

までは 度、 る事に を閉め 店舗を とを考えま ると り盛 リット す 送料 を発行 ŋ る際は 経営が 維 店 舗をない る本 使えなくなる て 返品等 した。 店舗が  $\mathcal{O}$ て 書 て店を切 光苦慮 しくな 再 < 房 いるま きるが が結 たが の販 す メ

> お客様 ます 嬉 いいとそ 版社 頼ま 者に  $\mathcal{O}$ り配達は感謝されて 達形態に集中 本を見 れてタ なお客様との接し 11 う との事です。 でも 著者 って 喜 9 けたときの は本当に る 分から がありそ 方が高齢 て欲 たこと 営業 カュ ŧ そ

お客様を増やす 5 さんは振り返って店舗がない中 か考えます でど  $\mathcal{O}$ 

いきたいという報告にいるの いる報告がありました。 本屋がなくなる中で本は文化という位置づけ 報告がありました。 民主的な書籍を紹介 ながら商売を続けています いう思い 緒に電話番や いた市民書房」 児童書と絵本 現在、 その岡崎さんの思 「す の存在と意義を伝え していく使命 いた市民書 岡崎さんは を展開 感を 房 \ \ \ \ \ \ 持地はき

た。同 加された役員・会員の方から本の注文をし さんが 笑顔で応対されて 11 た事が 印象い



お買い 物は地元の市場商店街で 商工業者の繁栄は市民とともに